

地域連携研究開発機構

工学と経営学を融合した 最先端で実践的な研究へ

～新研究部門の紹介とパネルディスカッション～



公立諏訪東京理科大学では、積極的に地域産業振興に取り組むと共に、世界的にも最先端の研究開発を推進して、地域の振興と本学の発展に寄与するため、2018年6月に6つの研究部門からなる地域連携研究開発機構を発足させました。

2024年度からは研究部門を一新し、新研究部門での活動をスタートしました。

本報告会では第1部に2024年度からスタートした6研究部門の部門紹介を各部門より行い、第2部に新規事業創出・アントレプレナーシップ研究部門より、「安心で結びついた地域から信頼をもとにサステナブルに繁栄する諏訪地域へ向けて」についてパネルディスカッションを行います。

日時 2024年8月7日(水) 13:30～

▶受付開始 13:00

- 第1部 13:30～15:00 新研究部門紹介
- 第2部 15:15～16:45 パネルディスカッション
- 第3部 17:00～18:00 交流会

場所 公立諏訪東京理科大学(長野県茅野市豊平5000-1)

第1部・第2部：621教室(6号館2階)

第3部：交流会 学生食堂

参加費 無料

主催 公立諏訪東京理科大学 地域連携研究開発機構



公立諏訪東京理科大学
Suwa University of Science

問い合わせ

総務課 地域連携・研究支援室
TEL:0266-73-1345/FAX:0266-73-1230
E-mail:renkei-kikou@admin.sus.ac.jp

工学と経営学を融合した 最先端で実践的な研究へ

～新研究部門の紹介とパネルディスカッション～



2024年度新研究部門紹介及びパネルディスカッションプログラム

学長あいさつ 公立諏訪東京理科大学 学長 濱田 州博

機構長あいさつ 地域連携研究開発機構 機構長 大島 政英

第1部 新研究部門紹介

13:30～15:00

新研究部門長より研究部門の方向性について報告 (各部門10分)

- 発表順
- ① デジタル医工連携 研究部門
 - ② 防災・減災 DX 研究部門
 - ③ 宇宙エコロジー 研究部門
 - ④ 地域イノベーション 研究部門
 - ⑤ AI・データサイエンス 研究部門
 - ⑥ 新規事業創出・アントレプレナーシップ研究部門



第2部

パネルディスカッション

新規事業創出・ アントレプレナーシップ研究部門 特別企画パネルディスカッション

—安心して結びついた地域から信頼をもとに
サステナブルに繁栄する諏訪地域へ向けて—

15:15～16:45

ファシリテーター 田原慎介

パネリスト 篠原菊紀、菊地輝行、小川賢、渡邊圭市

内容 諏訪地域の魅力は何か。諏訪地域の企業や資源には、どのような強みやケイパビリティがあるのか。それを地域の持続的な繁栄へと繋げていくためには、どのようなリーダーやフォロワーが必要となるのだろうか。さらに、地域の持続的な繁栄のために学問ができることは何なのか。本学の強みの1つである「工学と経営学の融合」という観点から、脳科学、自然災害、燃料電池、数学解析、経営組織・アントレプレナーシップを専門とする本学研究者が、諏訪地域の現在と未来について意見を交わします。このパネルディスカッションは、フロアを巻き込んだ意見交換を想定していますので、フロアからの積極的なご意見を歓迎します。



第3部

交流会

17:00～18:00

会場 学生食堂 ※アルコールの提供はありません。

参加申し込み方法

第1部、第2部、第3部全て申込制となります

こちらの Google フォームから
お申し込みください
締切:2024年7月31日(水)



<https://forms.gle/Zcnz3cfm7ZxBhg8JA>

